

わ 輪 を 和 で つ な ぐ

広報

しまはち通信



Shima8 news



台町四丁目納涼夏祭り



まだ、梅雨の明けきらない7月でしたが、今年もやってきた台町の熱い1日のことをご紹介します。

7月20日(土)、台町四丁目町内会主催の納涼夏祭りが開催されました。町内会に所属する一員として、しまはちからも所長をはじめ有志の職員らが参加させていただきました。午前中は会場設営のお手伝い、夕方からは出店で販売のお手伝い。地域の皆さんとのつながりを大切にしたいと、施設開設年から今年で9回目の参加となります。

会場設営では、男性陣は慣れた手つきで重い資材を運んで組み立て、力仕事に汗を流して



ました。女性陣は町内会の皆さんと相談しながら舞台の飾りつけを行いました。舞台では、記念すべき令和元年の開催にあたり、「令和」の文字と華やかな花火をかたどった花飾りが仕上がりました。



夕方からの出店では、販売が始まる17時を前に会場は多くのお客さんにぎわっていました。

しまはち職員は昨年に続き、ポップコーンとわたあめに加えて、今年はやしそばとフランクフルトの販売もお手伝いしました。

行列に並ぶお客さんの中には、小さなお子さんの姿も。お母さんに見守られながらひとりでお買い物に挑戦していました。フランクフルトを渡すとき

「落とさないように気を付けてね」と声をかけると、少し照れながらも「ありがとう」の一言。ほっこりと心和む気持ちにさせてもらう場面が会場中にあふれていました。



地域との「輪を和でつなぐ」ことの大切さについて、身をもって体験させていただいた1日でした。ありがとうございました。

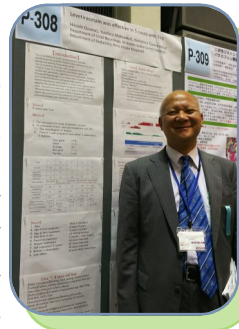
【診療科 藤崎 花菜子】



日本小児科学会総会

4月19日（金）から21日（日）まで第122回日本小児科学会総会が石川県立音楽堂で、5月31日（金）から6月2日（日）まで第61回日本小児神経学会総会が名古屋国際会議場でそれぞれ開かれ、参加して来ました。

当センターからは、日本小児科学会総会で、伊東先生「ビジョンスクリナーの療育センターにおける有用性について」、小沢浩先生「相馬ふるさとプロジェクトの紹介」、松岡「膀胱皮膚瘻造設により尿路感染症管理が改善した神経因性膀胱の4症例」、小沢愉理先生「島田療育センターはちおうじにおけるトランジションの取り組み」の4演題を、日本小児神経学会総会では、松岡「手術治療を要した先天性心疾患患児の感覚・運動の発達予後」、中村先生「学童期の神経発達障害におけるM-ABC2を用いた協調の評価」、雨宮先生「複数回のACPにより、親の終末期の事前の意思決定が変化し、在宅看取りに至った進行性神



経疾患の1例」、伊東先生「カニューレフリー管理に関する通所施設での取り組み」、杉浦先生「ADHDの児童への投薬による学校成績の変化」、小沢浩先生「チックにおけるレベチラセタムの効果」の6演題を発表しました。

両学会ともに、当センターからの発表の場のみならず、全国の施設・病院から発表された様々な研究についてそれぞれ活気に満ちた議論が行われ、刺激的で貴重な多くの学びを得ることができました。

【診療科 医師 松岡 雄一郎】



通所



新入所歓迎会

平成最後となった今年度は男性2名、女性2名の計4名の方が新しく入所され、歓迎会にはご家族と一緒に参加して下さいました。

新しい環境ということもあり、緊張した表情をしていた新入所の皆さんでしたが、会が進むにつれて少しずつ緊張もほぐれ、利用者皆さんからの歌のプレゼントには笑顔で応えられていました。初めての活動である『くす玉割り』も見事成功!!

午後には新入所の皆さんと力を合わせ、大筆で『繋』という文字も力強く書くことが出来ました。

【通所科 幅 大輔】



ナイトケア

7月27日（金）八王子市花火大会に合わせ、ナイトケアを行いました。このナイトケアは、ダイワハウススタジアム八王子から打ちあがる花火を、しまはちの屋上で見る毎年恒例の行事で、利用者様やご家族は楽しみにしていイベントです。

昨年は、台風の為に中止になり、今年は何としても見たいという、皆様の熱意も通じ直前に発生した台風の影響も受けず、打ちあがる大輪の花火を間近にみる事ができました。

参加された皆様は、次々と打ち上げられる迫力のある花火の光や音を肌で感じ、梅雨が明けきっていない八王子に、ようやく本格的な夏が来た!と、実感されていました。皆さんと共に楽しく夏を感じることでできた1日となりました。



【通所科 實方 智保】

からふる

報告

■就学情報交換会

6月22日は、就学・進学に向けての情報交換会を開催しました。午前は中学進学を控えたお子様の保護者の方々、午後は小学校入学を控えたお子様の保護者の方々が対象でした。

午前の部では、特別支援教室、特別支援学級、特別支援学校の先生方にお越しいただき、どのようなことが指導目標になるのか、卒業後どういった進路があるのかといったことなどについてそれぞれの立場からお話を頂きました。また先輩保護者の方からも、進学先をどのように決めたのか、どのようなことで悩んだか、入学後はどのように過ごしているかといったことについてお話を頂きました。



午後の部では、はじめに教育委員会の就学担当の方から、どんな就学先があるのか、手続きはどのように進めていってどうやって決めていくのかといったことについてお話を頂きました。特別支援教室、特別支援学級、特別支援学校の先生方からは、午前の部と同様、それぞれの特徴について実際の写真なども提示しながらお話を頂きました。先輩保護者の方のお話は、聞いている方々も自分のお子さんを思い浮かべながら聞いているようでした。

参加者の方々からのご意見をうかがうと、やはり先輩保護者の体験談が一番響いたようで、就学を前にして不安に思う気持ちを共有できる機会は本当に大事なんだなと思うと同時に、そういった保護者の方の不安や心配に寄り添えるように努めていきたいと思いました。

【リハビリテーション科 公認心理師 神田 聡】

■保育士・幼稚園教諭向け講習会

6月29日は、発達障害児支援室「からふる」主催で講習会が行われました。保育士・幼稚園教諭、特別支援教育に携わる方々を対象にした講習会で、午前は公認心理師、午後は言語聴覚士が講師を務めました。

午前のテーマは「ASD（自閉スペクトラム症）の基礎理解」ということで、20名の先生が参加されました。最近では発達障害の認知度が高くなっており、新しい概念、新しい療育技法が出てきています。ただ、いつも大事なことはお子さんが安全感・安心感をもって社会参加出来るようにサポートすることであり、そのためにはASDのあるお子さんが何に困っていることが多いのかを理解することが必要だと考えています。参加した先生方からは、「基礎的なことが理解出来て良かった」「改めて理解出来た」などの声を頂きました。

午後は「ことばの発達とこどもへの支援」ということで、26名の方が参加されました。

わかることばやはなすことば、コミュニケーションそれぞれの力の発達順序や、コミュニケーションの土台となる力についての概論、お子さんの困り感に寄り添う支援についてご紹介しました。講習会のアンケートでは好評をいただきました。今後取り上げてほしいテーマにも多くのご意見がありましたので、次回以降の参考にし、企画していきたいと思います。

【リハビリテーション科 公認心理師 神田 聡】

【リハビリテーション科 言語聴覚士 鹿島典子】

■気になる行動をカラダから考える

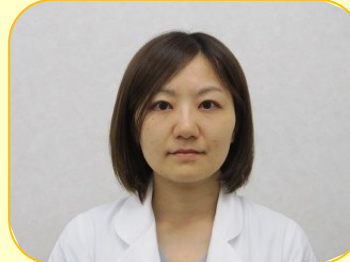
7月27日（土）に、作業療法士による「どうして動いちゃうの？気になる行動をカラダから考える」をテーマに保育園・幼稚園、療育関係者の先生方向けの講習会を行いました。前半は行動をおこす時に、どのような姿勢や運動、感覚、注意を向けて体を動かしているかについて講義を行いました。後半は4種の遊びをグループで体験し、その遊びにどのような要素が含まれているかを参加者の先生方に考えていただきました。実際に体験し遊びにどのような特徴があるかを意識でき、日々の保育に活かしていきたいというご意見をいただきました。

【発達障害児支援室 塩澤 悦子】



神経小児科
井之上 寿美
診察日：
えみんぐ 火水木
療育外来 金

4月から療育外来でお世話になっております。ひとりでも多くのお子さんの笑顔が見られるよう、ご家族の方々と一緒に寄り添っていかれたらと思っています。よろしくお願いいたします。



神経小児科
海賀 千波
診察日：
療育外来 木

この度非常勤でお世話になることになりました。患者さまに寄り添った診察をできるよう心がけています。みんなが笑顔でいられるような外来を目指します。よろしくお願いいたします。

ほっといき

私の育った東京都狛江市は人口8万人、埼玉県蕨市に次いで全国で2番目に面積の小さな市になります。以前は、狛江市ではなく、狛江町でした。隣の調布町や神代町から合併の働きかけがあったのですが、狛江は世田谷区と合併したく意見がまとまらず、2つの調布町と神代町は合併し、今の調布市になりました。

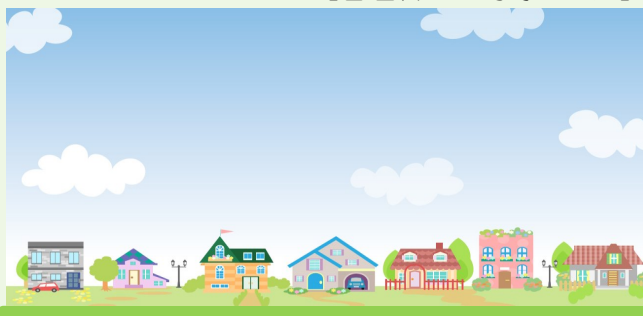
世田谷区との合併を考えていた狛江町は、世田谷区とも合併出来ず、現在の狛江市が誕生しました。

小さい頃のニュースで驚いたのが、昭和49年台風16号の洪水により多摩川が氾濫しました。堤防が決壊して、狛江市の民家19棟が流水するという大水害が発生しました。

濁流に住宅が次々と呑み込まれていく、映像が今でも鮮明に焼き付いています。この水害があり、岸部のアルバムと言う映画が出来ました。

私の育った街はこんな歴史がありました。

【管理科 海野 宣之】



おしらせ

information

第8回 島はちセミナーのおしらせ

『ネット・ゲーム依存の現状と対応』

(講演 樋口 進氏 久里浜医療センター 院長)



11月23日(土) 15:00~16:30 (14:30受付開始)

- ◆場所…八王子学園(八王子市台町4-35-1)
- ◆参加費…無料
- ◆定員…先着250名 ◆スリッパと靴を入れる袋
- ◆申し込み方法…☎042-634-8511へご連絡をいただき、「島はちセミナー申し込み希望」とお伝え下さい。もしくは、ホームページから申し込みいただけます。
- ◆駐車場はありません。(※車椅子をお使いの方は、『島田療育センターはちおうじ』の駐車場をご利用ください。(先着順))

島田療育センターはちおうじ 小児診療



こどもクリニック

♡ えみんぐ ♡

各種 予防接種を行っています。

インフルエンザの予約も受付中です。

予約制となりますので、詳しくはお電話でお問い合わせください。

診療内容

こどもがかかりやすい病気(発熱や嘔吐・下痢など)の診察・治療を行っています。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	●	●	●	●	●		
13:45~14:45	予	予	予	乳	予		
15:00~17:00	●	●	●	●	●		

予…予防接種 乳…乳児健診

*土日・他、祝日も休診となります



TEL. 042-634-9008

